

学校人権委員会とPTA教養委員会の共催講演会 「社会が求めるこれからの人材像～教師と保護者のかかわり～」

2014年10月30日 人権講演会(保護者、教員対象)

『キャリアガイダンス』編集長 山下 真司 氏

支援者として援助を

10月30日(木)学校人権委員会とPTA教養委員会との共催で、キャリアガイダンス編集長山下真司氏による「社会が求めるこれからの人材像」教師と保護者のかかわり」についての講演会が開催されました。

技術革新の速さやグローバル化、現代に合わせた人材育成のコミュニケーション力や語学力など、社会で必要な力を家族と話し合いながら個性に合わせたキャリアを育む事の大切さを学びました。特に印象に残った言葉は「保護者から自立支援者へ」です。今後はこの言葉のとおり、そうありたいと強く思いました。私たち保護者は、未来に向かう子どもたちの支援者です。共に夢を叶えていきましょう。

70分という限られた時間でしたが、充実した講演内容で参加した良かったという声を頂きました。お忙しい中多数ご参加頂きました。本当にありがとうございました。

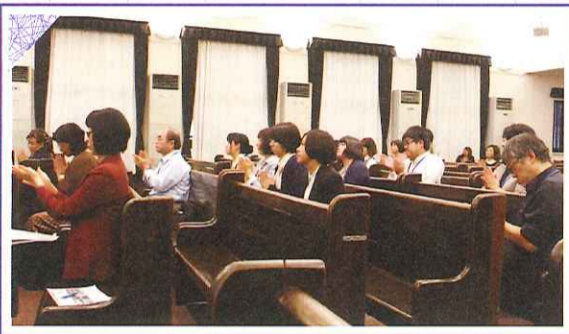
教養委員長 上田 由香



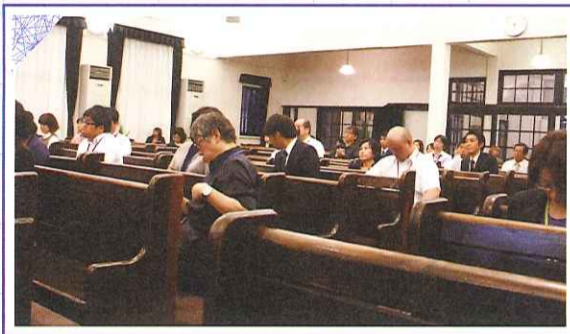
講演をされている山下真司氏



質問をする田畑敬頭先生



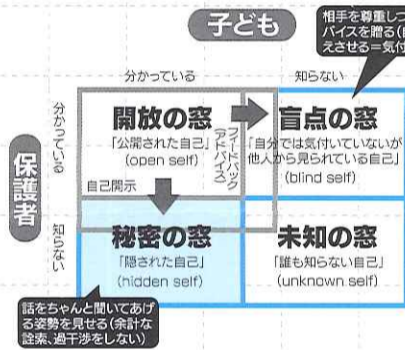
講演を聞き入る教職員と保護者



質問を投げかける先生

「保護者」から「自立支援者」へ 「大人になろうとしている人」としてわが子と接することが自立への第一歩。

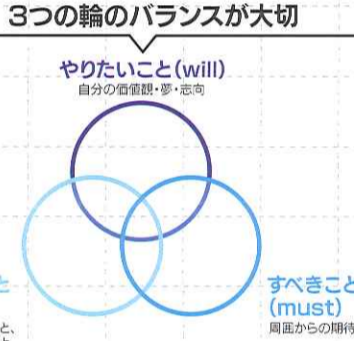
保護者として「ありたいスタンス」



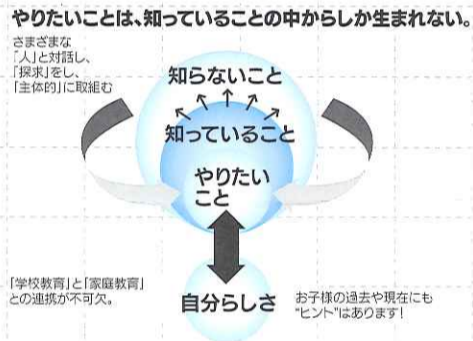
「第三者」として、一步引いたアドバイス

- 父 VS 息子 → 距離感を持ち、過支配にならない。
- 父 VS 娘 → 娘に無視されても、ぐっと耐えましょう!
- 母 VS 息子 → 息子以外に興味や生きがいを見つけましょう!
- 母 VS 娘 → 仲良く見えても、娘が母親に合せていることもあり!!

キャリアを設計するフレーム



やりたいことの軸を見つける



保護者からの感想

中学生の保護者

子どもに対してつい過干渉になりがちです。「見守る」をモットーに子どもの自立をサポートしていきたい。

中学3年の保護者です。いろいろな気付かされた事が多かったです。今の仕事のあたりまえが、10年20年で様変わりしているかもしれないとは、実生活の中であまり考えていませんでした。これからは子どもに寄り添いながら一緒に育っていきたいと思いました。ありがとうございました。

「キャリア教育」初めて聞きました。子どもにはグローバルリーダーになってもいいと思います。いろんな事にチャレンジして自分のやりたい事を見つけてもらいたい。

高校生の保護者

コミュニケーション能力、今からの時代には必要という事を強く感じました。「なぜ学ぶ」の授業を、実践して頂きたいです。子どもが時代の移り変わりに順応できるように、子どもとの関わり方を親として勉強しながら、大切にしていかなければいけないと思いました。

現代社会に必要とされる人材を育成し、何がしたいのかなど積極的に社会に貢献できる大人になれるよう導いてあげられるような関わり方で接していきたいと思いました。

先生からの感想

濱崎先生の感想

今後20年間で①生産年齢人口の減少、②グローバル化、③技術革新スピードの進化、が予想される時代にあつて、子どもたちに「やりたいこと」は見つかるのではなく、「育てていくもの」であることに気付かせ、「適職を見つける」のではなく「適職に力」を育みたい。学校には各教科を通じてのキャリア教育、保護者には「自立支援者」として子どもと接していく必要性が求められる。次のアドバイスが興味深い。

父 VS 息子 → 距離感を持ち、過支配にならないように
父 VS 娘 → 娘に無視されても、ぐっと耐えましょう
母 VS 息子 → 息子以外に興味や生きがいを見つけてみましょう
母 VS 娘 → 仲良く見えても娘が母親に合せていることもあり
最新の情報に、目からうろこの視点で鋭く切り込んだ、興味深い話でした。

より良いPTA・後援会活動を行うために皆様方の意見を頂ければと思います。ご連絡は右記までよろしくお願い致します。TEL・FAX:096-234-8282(FAXは自動切替) Mail(パソコン):luther-pta@bz03.plala.or.jp

みことば

チャブレン 崔大凡



「あなたがたの中で偉くなりたいたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、すべての人の僕になりなさい。」

(新約聖書 ルカによる福音書10章43、44節)

良く食事をする店である青年と会話をしました。その青年は、私たちの学院との繋がりはありませんが、僕に会うと「チェ先生」と呼んで親しむ男の子で、進学をしながらの途中で辞めたのか、とにかく高校生ではなく、今まで悪いこともしたかも知れないけど元気で明るく格好いい青年でした。自分のバイトの時間が終わってから、さり気なく私の隣に座ってジュース一杯を私の付けにする愛嬌の持ち主でもありました。そんなに真剣でない感じ、しばらく彼と会話を交わしました。今までの経験、その中で思ったこと、好きなことなど。彼はバイクに乗るのが好きらしいです。自分のバイクも携帯の画像で自慢しました。「君はこれから何する?」「バイクが好きならバイクを触る仕事とかどう?」。あまり考えず会話の続きのために投げた質問でした。「え、バイク触るのって面倒くさいですよ。手も汚れるし。」「自分のバイクだったらするけど、人のバイクは絶対触りたくありません。」「でも仕事って基本的に人のことをすることよ?」「なるほど...」。

仕事をするということは人のために何かをすること。このことがその日、彼に響いたらいいです。適当に言い出した私も、後から「確かに...」とふり返りました。サービス、販売、公務、教育、経営...その他この社会に存在するどんな職種も、他人のために何かをすることが「仕事」でした。「いくら稼げる」、「どれくらい出世できる」。仕事と考えればこのように事柄がまず頭に浮かぶ現実の中、しかし自分自身返ってくる報酬以前に必ずしなければならぬこと、それが人のために何かをすることでした。それを抜きにして、報酬、立場、私欲...つまり自分の思いばかりが先行するから、仕事が無味なものではないかと、青年との会話から思いました。

ある日、旅をしていたイエスに弟子たちが来て聞きます。弟子たちの言葉を少し簡単に覚えてみれば次のような質問になります。「先生、後で私たちの弟子たちが一番偉くなれますか」。イエスに従っていた弟子たちの期待もこうだったのです。偉くなる...。言ってみれば、そうなるために必要なことは抜きにした、良くありがちな、自分だけの期待でした。その弟子たちにイエスは教えます。偉い人たちが権力を振るい、多くの人が偉くなりたがる世の中にあつて、あなたがたの間ではそうあつてはならないと。イエス、ご自身が世に求められたのも、世に仕えるためであり、多くの人々のために命をささげるためであった。おそらく当時の弟子たちにはまだ理解できなかった予告と共に彼らを教えられたのです。「あなたがたは、皆に仕える者になり、すべての人の僕になりなさい」。限られているこの世での命、人のために生きる、誰かのために働く、そう出来る事が「成功」です。

第14回ルーテル学院 中学・高等学校強歩会

2014年1月14日(金)

強歩会コース

学校⇄緑地公園⇄坪井川八景水谷公園⇄菊南グラウンド

目的③

郊外の一般歩道を歩くことにより、公衆道徳の涵養(かんよう)を図る

目的①

10kmを踏破することによる精神力・忍耐力の鍛錬(たんれん)

目的②

クラスの友と歩くことにより、友情を深め相互扶助の精神を養う

目的④

保護者の方々や沿道の皆さんへの感謝の心を培う

強歩会については差込記事をご覧ください。



2014 ルーテル学院音楽会

10月31日(金)熊本県立劇場コンサートホールにて開催されました。この音楽会に出演するためには、数多くのコンクールや発表会を経験しこのステージを迎えました。また、コーラス部をはじめ、管楽器部・吹奏楽部・ハンドベル部・軽音楽同好会・弦楽アンサンブル同好会の生徒の皆さんの日頃の活動成果の発表の場でもあります。

さらに今回は、九州女学院・ルーテル学院卒業生で現在学院で教職員として後進の指導をされている福島先生(声楽)・山本先生(ピアノ)・龍野先生(ヴァイオリン)の演奏をはじめ、学院祭で行われた中学生の合唱コンクールを再現し、より音楽会を盛り上げてくれました。

半世紀を超える九州女学院時代からルーテル学院へと受け継がれている芸術活動の伝統と誇りをこれからも継承される事を心より願っています。



2014 クリスマスキャロリング・早天礼拝

すべての人を照らすそのまことの光が世に来ようとしていた。ヨハネの福音書1章9節

順路 白川公園前→藤崎宮参道→子飼→三軒町→室園教会→男子寮→女子寮→正門玄関前

12月22日(月)5時30分より、白川公園からルーテル学院に向けクリスマスキャロリング参加者109名がロケットに火を灯し出発しました。

キャロリングとは、歌を通してイエス・キリストの降誕を多くの人に知らせ、その喜びを共にするクリスマス行事の一つです。

讃美歌25番・26番・27番・32番・33番・37番を歌いながら礼拝堂まで歩き、7時より早天礼拝を行い学食でおいしく温かい汁物を頂きました。その後、8時30分より3回に分けてクリスマス礼拝が行われました。

今年もPTAからのいばら会・大学・幼稚園へクリスマスプレゼントを贈らせていただきました。



PTAから子どもたちへプレゼント

ルーテル魂で行くぞー!

1212人の
仲間と一緒に
頑張りました!



強歩会



僕たちの
軌跡!

Walk
convention
14
TH

2001年に九州女学院から男女共学のルーテル学院に生まれ変わったタイミングでスタートした強歩会も今年で14回目になりました。今年は例年の20kmから半分の10kmにコースの変更がありました。しかし生徒はもちろん、先生方や参加された保護者のみなさん、総勢1212名はゴール後、例年同様の達成感に満ちたすがすがしい表情であふれていました。

最後まで
歩きぬいた
中学生



みんな
ファイトー!



ヨーイ
スタート!



1年生



2年生



3年生

思い出を
沢山作った
高校生



コロコロ
押すなって(笑)



きつけど
頑張っね!



仲間がいるから
頑張れます!



3年生

準備運動は
しっかりと!



2年生



気をつけて
行けよ~!



1年生



ピース!



みんな
大丈夫かな



みんな最後まで
お疲れ様でした!

強歩会14年の歩み

保存版

この強歩会がスタートした目的は複数あり、2003年4月に発行したPTA通信には「心身の鍛錬、助け合いの中で友情を深める、地域とのふれあいと公共心の高揚」を目的として掲載しています。他にも男女共学になった記念、当時新しく設立した菊南グラウンドと野々島グラウンドのお披露目なども含んだ行事となっていました。

2002 ルーテル学院 強歩会



ルーテルPTA通信 Vol.9 2002.12.31発行時

第1回 強歩会 2001.12.25発行時

11月28日快晴

スタート! AM9:25 1年生からスタートし、各学年が目標達成し、保護者の参加もあつきました。

ゴールには 保護者の応援

コース (往路) 学校→八景水谷公園→菊南グラウンド→合志市中央公園→北郡橋→井天山公園→野々島グラウンド→八景水谷公園→学校



2003.4.8発行時 10時



達成感で一杯 みんなで頑張った「強歩会」
「心身の鍛錬、助け合いの中で友情を深める、地域とのふれあいと公共心の高揚」を目的として全校を挙げて取り組んだ強歩会。26キロの道のりを体力の限界に挑戦しながら完歩した子ども達を、保護者も給水や交通指導の担当として応援。

2003年 第3回ルーテル学院 強歩会

み～んな完走できました!

スタートゴール

コース (往路) 学校→八景水谷公園→菊南グラウンド→合志市中央公園→北郡橋→井天山公園→野々島グラウンド→八景水谷公園→学校

ルーテルPTA通信 Vol.14 2003.12.22発行時

第3回 強歩会 脱落者なし! み～んな完走できました!

2003.12.22発行時 14時

第5回 強歩会 がんばりました! 強歩会!

今年もやっぱり強歩会、校長先生の掛け声の会にlet's Start!

コース (往路) 学校→八景水谷公園→菊南グラウンド→合志市中央公園→北郡橋→井天山公園→野々島グラウンド→八景水谷公園→学校

11月18日(金) 第5回強歩会が行われました。今年もやっぱり強歩会、校長先生の掛け声の会にlet's Start!

ゴールには 保護者の応援

第5回 強歩会 保護者も一緒に一丸となって歩む強歩会!

2007.1.31発行時 26時

青空のもと のびのび 強歩会

地味にも 晴れ

コース (往路) 学校→八景水谷公園→菊南グラウンド→合志市中央公園→北郡橋→井天山公園→野々島グラウンド→八景水谷公園→学校

11月17日(土) 晴れ、青空のもと、のびのびとした気持ちで強歩会が行われました。今年もやっぱり強歩会、校長先生の掛け声の会にlet's Start!

ゴールには 保護者の応援

2013.1.31発行時 47時

強歩会

28.5km 3時間でルーマンソン2回分を歩きました!!

ゴール

コース (往路) 学校→八景水谷公園→菊南グラウンド→合志市中央公園→北郡橋→井天山公園→野々島グラウンド→八景水谷公園→学校

11月16日(金) 秋晴れの中、強歩会が行われました。去年は雨天の為中止になってしまいましたが今年も前日まで天気心配されていましたが、当日は晴天に恵まれ、全行程28.5kmを無事完歩することができました。この長距離を一生懸命歩いてく生徒や自分達のペースで頑張ってきた生徒と種々でしたが、皆殺れていても元気にあいさつを交わしてくれたり、地域の方々にも心温まるお言葉を頂いたりとお礼の一日でした。平日にもかかわらずご協力頂きました175名の保護者の皆様方により感謝申し上げます。

ルーテルPTA通信 Vol.47 2013年1月11日発行時

第8回 強歩会 野球部2年生を先頭に中高全員参加した強歩会!

みなさんお疲れ様でした!! 強歩会

みんなであつけない!!

完歩しました!! 28.5km

コース (往路) 学校→八景水谷公園→菊南グラウンド→合志市中央公園→北郡橋→井天山公園→野々島グラウンド→八景水谷公園→学校

11月14日(金) 第8回強歩会が行われました。全行程28.5kmを、野球部2年生を先頭に中高全員が参加して完歩しました。完歩した中高生達の姿が素晴らしいですね。中にはすれ違う地域の方々や挨拶をしたり、また止まってくれた車の運転手の方に手を下げたりと、学校生活ではなかなか見ることのできる光景を目にし、とても感動しました。寒い中、長時間にわたりご協力頂きました保護者の皆様、ありがとうございます。

2009.1.31発行時 31時

強歩会を通して感じたこと

学校行事はみんなで作りあげるもの

学校全体で築き上げてきたこの強歩会も社会全体を含めた教育環境の変化により運営方法や強歩会自体を見直す時期がきました。そのひとつが今回のコース変更でした。PTA (Parent-Teacher Association) として行事に参加するだけでなく、存在理由・あり方も考えなければならぬと思いました。



ひとつ、スタートから今までで変わらないものは何かと考えた時、今回掲載させて頂いているお写真に写っている子どもたちの達成感にあふれた笑顔ではないでしょうか? 子ども達の成長を毎年感じることでできる行事、子どもの成長は私達 PTA にとって一番の喜びです。
こんな笑顔を見れる保護者参加の学校行事をみなさんと協力し、運営していければと思います。

最後になりますが、強歩会運営にあたりご協力頂いた保護者の方々、先生方に感謝申し上げます。そして生徒のみならず、お疲れさまでした。

2014感謝報告会

諸行事へのご協力 ありがとうございました！

11月28日(金) ホテル日航熊本に於いて感謝報告会が行われました。
教職員31名、クラス役員38名、執行部14名、合計83名の出席により、2014年に行われた行事等について各テーブルごとに意見交換が行われ、今後の活動に於いて貴重な意見を出して頂きました。
今回のご意見を参考にさせて頂き、円滑なPTA活動を今後も行っていきたくと考えております。貴重なご意見ありがとうございました。



2014年度ルーテル学院感謝報告会 感謝報告会アンケート結果(抜粋)

ミッションクリーン

- ・駐車場の問題
- ・草刈機使用時に生徒が近づき危ないので、作業時間を検討してほしい
- ・事前に蜂の巣対策をしてほしい
- ・指示伝達が上手くいってなかった
- ・学校内だけでなく、学校周辺も行った方が良い
- ・ミッションクリーンの時期を考えてほしい
- ・生徒たちの動きがバラバラだったので、作業の役割を決めた方が良いのでは。
- ・イチョウの落葉の清掃の現状はどうなっているのか
- ・現在、部活生・担当クラス・教職員によって実施中

学院祭

- ・食バザーが充実していて良かった
- ・食品を扱うので、屋外ではなく屋内ではどうか
- ・前年度の反省をもとにクラス役員の担当・時間が決めてあり良かった
- ・指示伝達がクラスで違っていたので統一してほしい
- ・他校との交流を進めてほしい
- ・遊休品の販売場所等の検討をしてほしい(室内とかテーブルの利用...)
- ・駐車場の確保
- ・愛の一针を初めて知りました

強歩会

- ・生徒から、なぜ半分?今迄の方が良かったなど意見が出ていた
- ・短縮コースだったが危険な箇所があり、管理する先生・保護者が少なかった
- ・3年生は、実施する時期を考えた方が良い
- ・保護者の方がポイントに立った方が良い
- ・交通マナーも良く歩けた。トイレ休憩が短かった
- ・役割分担が上手く出来ていなかったため、中途半端であった
- ・長い距離が達成感があるのでは
- ・集団で迷惑になっているところがあった

競技説明 スノーボード スロープスタイル

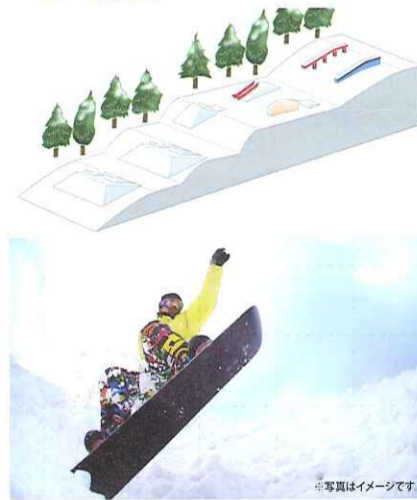
競技説明&ルール

コース上にあるアイテムを攻略しながら滑り降り、その技の完成度などを採点する総合滑走競技です。
コース前半は、レールやボックスと呼ばれるアイテムが設けられたジブセクションで、各選手がアイテムを選んで滑走します。そして後半にはジャンプ台が設置されたジャンプセクションとなります。

見どころ&採点方法

レールやボックスなどのジブセクションと、キッカーなどのジャンプセクションで演技を連続して行い、1本ずつの滑りを採点します。2本の滑りのベストポイントがその選手の得点となり、採点は1つのセクションの完成度のみではなく、1回の滑走の流れ全体が対象となることから、総合的な滑走能力と各セクションでの完成度が重要になります。
コース前半のジブエリアでのレール&ボックスも見どころですが、なんとと言っても最後の巨大なジャンプ台でのパフォーマンスに注目! 高難度のトリックを決めたい反面、転倒のリスクもあるので、どんなトリックを披露するか、選手たちも悩むところですよ。

コース説明



コースの全長や設置されるアイテムは大会ごとにことなりますが、国際的な舞台では全長600~700m、コースの高低差は150m程度となります。
コースの前半にスキー場のスノーパークにある、レールやボックスと呼ばれるアイテムが配置され、後半にはジャンプ台が設置されます。
タイムを競う種目ではないため、前半のコース斜度はあまりきつくありませんが、後半はジャンプの勢いをつけるために斜度がきつくなっています。

祝
史上最年少優勝
おめでとう
鬼塚雅さん

みなさんもご存じだとは思いますが、スノーボードの世界選手権が1月21日、オーストリアのクライシュベルクで男女スロープスタイルが行われ、女子で高校生1年生の16歳、鬼塚雅さんが初優勝を飾りました。日本選手がスノーボードで金メダルを獲得したのは、2009年大会の男子ハーフパイプ以来2人目で16歳3カ月での優勝は男女を通じてスノーボード世界選手権史上最年少となるすばらしい記録です! 数々の強豪校から誘いを受けていた彼女は「ちゃん勉強もしたいし、何より熊本が大好き」と地元熊本に残って競技を続けてきました! PTAでは今後も彼女の活躍する姿をお伝えできればと思います。目指せ! 平昌オリンピック!!!

教養委員会

バス旅行

10月25日(土)
秋晴れの下参加者25名で一路福岡県飯塚市に向けての名所巡りにむけて出発しました。

まず、飯塚市の色々な分野を苑展に導いたドラマ「花子とアン」の白蓮の夫、炭坑王の伊藤伝右衛門邸に行きました。当時の九州では珍しく美しい装飾品や、広く手入れのいきたい庭園など繁栄の時代を物語る豪華な邸宅をはじめ、歌人白蓮の「白蓮館」などを見学しました。次に向かった歴史博物館では、炭坑や飯塚の歴史を学びました。
満月屋での昼食は、珍しいコーヒーマスタードを美味しく頂き、最後に飯塚スイーツの代表格格島屋本家に行きお土産を買って、帰りのバスでは、豪華景品が当たる! ビンゴゲームを楽しみ、無事教養旅行を終える事が出来ました。



皆様ご参加ありがとうございました。
来年も沢山の参加お待ちしております。

教養委員長 上田由香





昨年度の卒業式の様子



それぞれの新たな未来への旅立ちの日、ルーテル学院「感恩奉仕」の教えを胸に羽ばたく卒業生です。卒業生の保護者の皆様、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

中学・高校卒業式告知

高校・中学
それぞれで
卒業式が行われます。



卒業式日程

- 高校** 日時：2015年3月2日(月)
場所：ルーテル学院礼拝堂
- 中学** 日時：2015年3月14日(土)
場所：ルーテル学院礼拝堂



PTA新聞50号記念企画 「ひとことSTUDY」

今回のテーマ『別れの挨拶』

ひとこと英会話

See you again. 『また会おう』
I'll miss you. 『さみしくなるよ』
Let's keep in touch. 『連絡を取り合しましょう』
3年生は卒業も間近。いろんな英語の挨拶を使ってみましょう。

Vol.6

ひとこと韓国語

(ツ)ト マン ナ ヨ (また会いましょう)
또 만 나 요 (다) 시 (시) 만(만)나(나)요 (ヨ)
ウリ コクク ダシ マン ナ ヨ
例文) 우리 꼭 다시 만나요 (私たち必ずまた会いましょう。)



1月12日(月)ルーテル学院中学・高校礼拝堂に於いて、今年成人を迎えた卒業生の記念礼拝が、加藤麻衣子先生によるオルガン演奏で厳かに始まりました。
卒業生はルーテル学院中学・高校の制服姿から、華やかな着物姿や凛々しいスーツ姿に身をまとい、清重学院長先生をはじめ林田校長先生、谷口のいばら会会長よりそれぞれの思い出の言葉を胸に、懐かしい学び舎で聖書の朗読や讃美歌を歌いました。
これからも「感恩奉仕」の心を忘れずに、社会人としての自覚をしっかりと持ち責任を持って一歩一歩確実に歩んで行つて下さい。そして社会に貢献し一社会人として認められるよう頑張ってください。
未来へ羽ばたけ、ルーテル学院生！

成人を祝う会

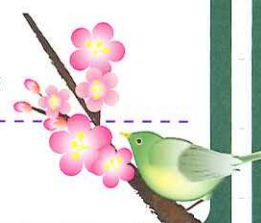
記念礼拝

編集後記

厳しい寒さが続いておりませんが会員の皆様いかがお過ごしでしょうか？
「冬来たりなば春遠からじ」の言葉通り、辛い時期を乗り越えて明るい春が学院生に訪れますように。県下ではインフルエンザが猛威を振るっています。皆様ご自愛ください。

お知らせ

- 2月27日(金) S卒業礼拝
- 3月2日(月) S卒業式
- 3月11日(水) ~3月13日(金) 芸術コース演奏会
- 3月14日(土) J卒業式 J卒業を祝う会



学校法人九州ルーテル学院 創立90周年記念募金

ルーテル学院は、2016年10月に創立90周年を迎えるにあたり、記念事業を起し、教育力をさらに充実させ、それにふさわしい施設を計画しております。

【90周年記念事業 募金活動状況】

～引き続き寄附を受け付けています～

皆様方のご協力により、確実に募金・寄附活動の成果が出てきています。実行委員会の募金委員会では、学院教職員、卒業生や企業と一緒に大学・中高・幼稚園の保護者会をひとつの母体として一千万円を目標に頑張っています。7月末に9月30日締切りで安価な寄附依頼をお願いしていたところですが、引き続き受け付けておりますので、是非ご協力のほどよろしくお願い致します。

中高PTA寄附・募金額	件数
5,233,177円	141件

2014年10月20日

*この金額には保護者会からの施設充実費2年分が含まれています。

【90周年事業内容】

- ①学院正門周辺整備
- ②中高へパイプオルガンの設置
- ③幼稚園の施設整備
- ④式典・記念誌の発刊等

※申込み及び振込み方法詳しくは、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

新たな使命に応えることを願い、皆様に募金への篤いご協力を切にお願い申し上げます。



九州ルーテル学院創立90周年記念事業委員会 千860-8520 熊本市中央区黒髪3丁目12番16号 (TEL) 096-343-3111